

5 月 ・ 6 月 の 催 し 物

紙の博物館

☎ 893-0886

●開館時間 9:00～17:00

●休 館 日 毎週月曜日

(ただし、5月5日(月)は開館し、
5月7日(水)は休館します。)

ホームページがリニューアルしました。是非ご覧ください。
<http://kamihaku.com/>

○第6回カンアオイと山野草展
開催中～5月6日(火) 16:00まで
カンアオイ保存会の展示会です。
山野草100点・カンアオイ150点を
展示販売します。

○第24回の町和紙ちぎり絵サークル展
開催中～5月6日(火) 16:00まで
多くの方に、ちぎり絵の楽しさや
和紙のすばらしさを知っていただ
こうと、ちぎり絵作品約40点を展
示します。土佐和紙独特の繊維の
長さや、重ね合わせることで生ま
れる色のニュアンスを巧みに生か
す高度な技術には目を見張るもの
があります。土佐和紙の魅力と作
家の個性が織りなす「ちぎり絵」
の世界をお楽しみください。

■ 土佐和紙ちぎり絵体験教室 ■

実施日 5月3日(土)・4日(日)・5日(月)

時 間 10:00～15:00

参加料 100円(はがき)
250円(紙ざる)

○桂月会石展
5月9日(金)～5月11日(日) 16:00まで
桂月会の展示会です。自然にやさ
しく、見る人の心を癒す石約35点
を展示販売します。

○第27回初夏の山野草展
5月16日(金)～5月18日(日) 16:00まで

いの町山野草保存会の展示会で
す。山野草・野生蘭・シダなど300
点を展示販売します。

○第8回山アジサイと山野草展
5月22日(木)～5月29日(木) 16:00まで
山アジサイ保存会の展示会です。
山アジサイ・野生蘭・山野草250点
を展示販売します。

○第7回いの美術展
6月10日(火)～6月22日(日) 15:00まで
紙の町の町から新しい文化・芸
術活動を興す取組です。新進作家
の登竜門として紙工芸・写真・書
道・絵画・工芸、立体の6部門を募
集し、その入選作品約150点を、紙
の博物館に展示します。

問い合わせ

いの美術展実行委員会事務局

☎ 090-9554-8833

紙を材料に制作した作品を大募集!

○第29回紙とあそぼう作品展
作品募集 7月1日(火)～7月8日(火)
小学生以下の部、中学生以上の部
(大学生専門学校生まで)があり、
個人・団体を問わずご応募いただ
けます。全応募作品を紙の博物館
に展示します。たくさんのご応募
をお待ちしています。

ギャラリー・コバ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00～17:00

○夏の和布展
4月26日(土)～5月5日(月)
土佐市、浪漫堂の展示会です。人
気の和布素材で、一点一点手作り
した着心地の良い生活着を中心に
帽子やバッグ、アクセサリなど約
300点を展示販売します。

○親子三代手作り展

5月9日(金)～5月12日(月)

高知市の100歳になられた浜田辰位
さんは和紙で作った創作人形を展
示され、娘さんの森元礼子さんとお
孫さんの比奈岡正子さんは、古布や
着物などをリメイクした洋服や袋物
等、約200点を展示販売します。

○シルバー花工房 手づくり展

5月16日(金)～5月18日(日)

須崎市のシルバー人材センターの
会員10名による「シルバー花工房」
の展示会です。会員が培った知識
や技術を生かして作製した木工製
品、竹細工、こけ玉、山野草や寄せ
植えの鉢、手提げ袋など合わせて
約300点を展示販売します。

○私たちの展示会

「あばうとやねえ。草・装・爽」

5月24日(土)～5月28日(水)

いの町の軸友会の仲間6名による
展示会です。絵や書、手ぬぐい
を使って、それぞれの個性を表現し
て作った軸装や屏風など、合わせて約
50点を展示します。表装の美を目指
して作った作品を是非ご覧ください。

○ビーズアクセサリ&手づくり展

5月31日(土)～6月6日(金)

手づくり仲間の展示会です。趣味で
楽しみながら作った、色とりどりのビ
ーズやガラス玉で作ったアクセサリな
どのほか、日々楽しめる可愛い洋服
や手提げバッグなどの小物類、合わ
せて約600点を展示販売します。

○初夏待ち・お洒落ハンドメイド展

6月8日(日)～6月11日(水)

南の風グループの手作り愛好家4人
による展示会です。ちょっとお洒落な
普段着をテーマに天然素材・着物
素材の洋服・布小物類・アクセサリ、
染タペストリーや着物・帯など約200
点を展示販売します。



高知国際版画トリエンナーレ展あれこれ



第6回高知国際版画トリエンナーレ展 (2005年3月12日～4月17日)

第6回展は、過去8回の展覧会の中で応募者数の最多を記録しました。

参加国数も第1回展の1.5倍となり、その内訳はアメリカ、カナダ、メキシコ、中国、アル
ゼンチン、ポーランド、インドのほかアフリカ諸国にも及び、それぞれのレベルも非常に
高いものとなりました。

この回では、表現と技術に加えて支持体としての紙にも視点をあてた審査が一つの特
徴となりました。また、新しく「日和崎尊夫賞」が設けられました。

※日和崎氏(1941～1992年)は、高知県の生んだ偉大な作家で、近代日本版画における木口木版の先駆者的な存在でした。

◇応募者総数：1,515人

◇応募作品総数：3,558点

◇応募国(地域)数：73

◇入賞作品：18点

入選作品：185点

～第6回大賞～



作品名 一人一Ⅱ
作家名 作田 富幸
国 名 日本
技 法 銅版

～土佐和紙賞～



作品名 淑(しとやか)
作家名 野崎阿樹子
国 名 日本
技 法 木版

～日和崎尊夫賞～



作品名 steering-Ⅱ
作家名 田島 直樹
国 名 日本
技 法 銅版

第9回審査会： 5月24日(土)～5月25日(日)

第9回展覧会： 10月11日(土)～11月30日(日)

主催：土佐和紙国際化実行委員会(事務局：いの町紙の博物館内)